

広報 やまえ

YAMAE Village
Public Relation Magazine

表紙の写真は、山田小創立150周年記念事業「タイムカプセル開封式」



TOPIC

新年のあいさつ

山江村の1年を振り返る

話題の広場

- ◆ 庁内人権教育研修会
- ◆ 球磨川リバイバルトレイル
- ◆ 万江川特定砂防事業要望活動

やまへの教育NOW

◆ 山田小創立150周年記念事業

お知らせ

- ◆ まるおか号の利用方法
- ◆ 栗関係補助金
- ◆ 山江村職員採用試験案内

にこにこ食堂
五目巾着煮

～鎮山親水～
山江村復興
ポータルサイト



謹賀新年

挑戦や変化に取り組む年

新年あけましておめでとうございます。皆様にはご家族お揃いで新鮮で輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年中は、村政の振興・発展のため色々ご支援助とご協力を賜り衷心より感謝申し上げます。本年も同様にごぞよろしくお願い申し上げます。

昨年は安全・安心確保に追われる

さて、昨年を振り返りますと、能登半島では元日早々に大地震に見舞われ、関連死を併せて475名の方々が亡くなられるという未曾有の大災害が発生しました。

更に加えて9月には集中豪雨に襲われ、度重なる容赦ない自然災害の猛威にさらされた能登の皆様の様々な苦難を察するとき、胸を痛めるところであります。本村も5人の職員を災害復旧支援活動に派遣しましたが、未だに復旧の道のりは遠く、一日も早く元の暮らしに戻ることが出来ますようご祈念申し上げますと共に、災害でお亡くなりになられた方々のご冥福と被災された皆様に心からなるお見舞いを申し上げます。

その他、日向灘地震による南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)の発令や各地での台風豪雨災害等、昨年も様々な災害情報と向き合う一年になりました。本村においては、大きな被害はありませんでしたが、迷走台風にはその対策に振り回され、また豪雨による道路災害等、昨年も災害対策として村民の皆様へ安全・安心の確保に追われた年でもありました。

災害からの大きな一歩踏み出す

「鎮山親水」の旗印の中、森林や河川の自然に感謝し共生することを理念とし、令和2年の豪雨災害からの復旧復興の事業が進んでおります。

昨年6月には仮設住宅入居者のすべての方々が退去されたことで元の生活に戻られ、災害からの大きな一歩が踏み出されました。道路河川等の公共土木工事も万江川橋梁工事が完成すれば、ほぼ「終」となりますが、産業、生産活動の根本である農林業関連の災害復旧工事がまだ残っておりますので、関係者の声をしっかりと聞きながら取り組みを進めて参ります。

復興の事業につきましても、万江川土砂・洪水氾濫対策事業が動き始めました。昨年は事業主体である熊本県により住民説明会を実施し、砂防、治水、治山の一体事業が流域治水として始まりました。砂防事業だけでも10年間で60億と予算が膨らみ、先ず本年から万江川屋形地区上流に砂防ダムを建設する工事が始まります。本事業は土砂災害から流域村民の皆さんの暮らしを災害から守る事業です。引き続き村民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

加えて「鎮山親水」の取り組みの一つとして、災害に強い森をつくるためにサラリーマンでも出来る自伐型林業の普及に取り組んでおりますが、昨年、作業道の整備や木材採搬搬出の技術を自伐林業塾で学ばれた方々により「鎮山親水、千年の森づくりクラブ」が発足しました。森林保全はもとより収入増を目指す自伐林業は、ホタルが乱舞し、ヤマメが飛び跳ねる万江川、山田川の清流を守る環境を創ることにつながります。森林所有者の方々を始め、森林や環境保全に興味のある方々の自伐林業へのご理解とご参加も併せてよろしくお願い致します。

石蔵活用拠点整備事業 「栗の駅」整備など

このGI登録による活性化の拠点として、石蔵活用拠点整備事業「栗の駅」の基本計画の策定が検討委員会により始まりました。これは①やまえ栗を中心とした産業振興、②多様な人々が集まるにぎわいの創出、③魅力ある山江村の発信を目的として復興事業の一環として始めたものです。

本年は実施設計に取り組み、来年の工事着工を目指しています。また、本村の将来の課題を解決するため「山江村未来づくり協議会（農村RMO）」を昨年5月に立ち上げ、「農用地保全利用」「地域資源活用活力」「生活支援」の観点から人口減少によって担い手確保が厳しくなる中で、農業を維持・発展させ、地域コミュニティ機能を守るため、委員の皆様によるワークショップが始まりました。

本年度中に将来ビジョンを掲げられ、4月から基本計画の策定、そしてスマート農業の導入等の活動へと発展していければと思います。昨年は、農林水産大臣より「やまえ栗」が特定農林産物登録（GI登録）され、これまで「球磨栗の中の通称やまえ栗」でしたが、GI登録された「やまえ栗」として堂々と名乗ることができるようになりました。このことは、昭和天皇献上栗以来本村にとってビッグニュースであります。

本年も、村民の皆様が、①稼ぐための産業生産振興、②安心・安全な暮らしの実現のための環境保全③少子高齢化社会の中の福祉の振興④生きがいづくりへとつながる教育振興等、様々な社会経済活動を展開しやすい環境整備に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

今年も、村民の皆様が、①稼ぐための産業生産振興、②安心・安全な暮らしの実現のための環境保全③少子高齢化社会の中の福祉の振興④生きがいづくりへとつながる教育振興等、様々な社会経済活動を展開しやすい環境整備に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

今後とも粘り強く 努力重ねる

今年も、村民の皆様が、①稼ぐための産業生産振興、②安心・安全な暮らしの実現のための環境保全③少子高齢化社会の中の福祉の振興④生きがいづくりへとつながる教育振興等、様々な社会経済活動を展開しやすい環境整備に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

示す年と言われ、その中には「豊かさ」や「繁栄」の意味が含まれています。これまで豪雨災害、コロナ感染症、物価高と次から次へと課題が降り掛かってきましたが、今後とも粘り強く努力を重ねながら、本村の将来に希望を持てるように村政振興発展のための施策に取り組んで参りますのでどうぞよろしくお願い致します。

最後に、村民の皆様方にとり、ご家庭の健康な発展の中に倅せ多き年となりますよう心より祈念申し上げます。



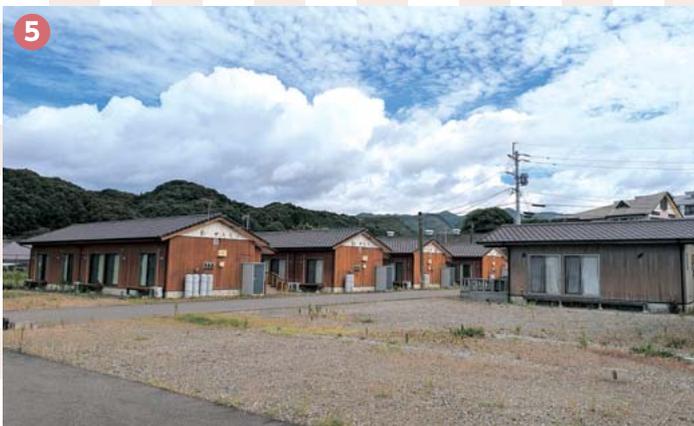


山江村の 1年を振り返る

Memories in 2024

令和2年7月の豪雨災害やコロナウイルス感染症の蔓延によって村内行事が相次いで中止されるなど我慢の4年間でした。

昨年は各種行事が再開されるなど復興に向けて賑わいを取り戻した年でした。その様子を写真で振り返ってみました。



2024年村内の主な出来事

- 【1月】**
- 4日 新成人者の門出を祝う「二十歳を祝う会」開催
 - 7日 4年ぶりに消防出初式を通常開催
 - 21日 新春駅伝大会を4年ぶりに開催
2区が3連覇達成
 - 26日 大谷翔平選手からグローブ届く
- 【2月】**
- 4日 石川県能登半島地震で、村職員5人を輪島市へ派遣(～5/24)
- 【3月】**
- 16日 初のジャンボかるた取り大会開催
 - 19日 石蔵活用拠点整備基本構想を策定…②
 - 27日 地理的表示(GI)保護制度に「やまえ栗」が登録される…①
- 【4月】**
- 14日 つつじ祭りを開催し、約4000人が来場…③
 - 30日 県内の認知症サポーター人口比率で、山江村が2年連続の1位に
- 【5月】**
- 20日 「山江村未来づくり協議会」発足…④
- 【6月】**
- 末日 「仮設住宅」入居者の移転完了…⑤
- 【8月】**
- 1日 山江村農林産物振興協議会で開発した新商品「山江村の達人のゆず胡椒」と「山のエッセンシャルオイル(ゆず・においひば)」が、熊本県物産振興協会主催の新商品コンテストで優良新商品金賞・奨励賞を受賞
 - 5日 村民のための宅配サービススタート…⑥
- 【9月】**
- 8日 地震発生時の対応を確認する「総合防災訓練」を実施…⑦
 - 22日 「第20回やまえ栗まつり」が開催され、大雨の中、県内外から約4500人が来場…⑧
- 【10月】**
- 5日 山江村相撲384年の歴史に幕…⑨
 - 5日 ゼロカーボンシティを目指した講演会開催…⑩
 - 24日 ケーブルテレビ民営化へ協定書締結…⑪
- 【11月】**
- 1日 やまえ栗とどらがしあんあんがコラボで「どら焼き」販売
 - 10日 「やまえ宝物収穫祭」を開催…⑫
- 【12月】**
- 3日 万江川特定砂防事業(土砂・洪水氾濫対策)要望活動



村内のカーブミラーと交通標識を清掃

12月1日(日)、山江村交通指導員13名と安全運転管理者等協議会山江支部の7事業所13名が村内の村道を中心にカーブミラーおよび交通標識の清掃活動を行いました。この活動は、村内の交通事故防止のため、毎年12月に交通安全協会山江支部と安全運転管理者等協議会山江支部が共同で行っているものです。

今年は、3班に分かれて山田地区、万江地区の村道にあるカーブミラーや交通標識を磨きました。

村民の皆様におかれましては、交通安全に留意し、思いやりの運転をお願いします。



「税に関する作品」村内小・中学生4名 受賞

小・中学生の時から税に対する関心を持つとともに、租税教室の推進を図ることを目的に、人吉球磨地区租税教育推進協議会による「税に関する作品」の募集が行われ、小・中学校合わせて37名の方が各賞に入選されました。

その中で、作文の部は山江中生徒3名、習字の部では山田小児童1名の合計4名が入賞し、12月17日に山江村役場大会議室にて表彰式を行いました。

(作文の部) 応募者総数: 297点

- ・南九州地区納税貯蓄組合連合会優秀賞
- ・熊本県納税貯蓄組合連合会会長賞
- ・山江村長賞

(習字の部) 応募者総数: 1055点

- ・山江村長賞



山江中3年 山田遥月さん
山江中3年 田原愛弥さん
山江中3年 岡本りこさん

山田小5年 山本楓花さん



やまえのほとけ展2024

10月25日(金)から12月8日(日)の期間、山江村歴史民俗資料館で企画展「やまえのほとけ展」を開催し、274名の来館がありました。

村内から9軀の観音菩薩をお借りし、合わせて14軀の観音菩薩と3Dデータ8点、写真4点を展示しました。

観音菩薩は如来になるために修行中の身で、世の中のありとあらゆる人を救うために臨機応変に33種類の姿に変身されると言われています。今回の企画展には子安観音、魚籃観音、筆観音(通称)、十一面観音など様々な種類の観音が並び、来館者は、仏の数の多さと数百年の間大切に祀られていることに驚かされていました。特に十一面観音について「頭の上に乗っているのは誰ですか」「頭に顔が沢山ついているのはどうしてですか」など観音の頭の上にある10~11個の顔についての質問が多く、「初めて近くで見た」「細かくきれいに彫ってある」など美しい彫刻や彩色、優美なお姿を楽しまれました。



秋晴れの中、フットパス楽しむ

11月23日(土・祝)、山江村未来塾100人委員会観光交流部主催の「新層奇石コースフットパス」が開催され、村外から9名の参加がありました。

イベント当日は、出発地点の役場周辺は朝霧に包まれたものの、ボンネットバス「マロン号」でフットパスコースの新層地区へ移動すると霧が消え、秋晴れに恵まれた中でのフットパスとなりました。

今回は、蛙・牛・亀のそれぞれの姿をした墓石、鼻操石、亀石の3つの奇石を巡る全長5kmのコース。参加者は観光案内人から石にまつわる地名や何のご利益があるかなどの説明を受け、歩いた後は、昼食会場の地鶏ファームで温かいだご汁やおにぎりに舌鼓を打ちました。「自然の中でゆっくりと歩いてとても良かった」と参加者。山江村の自然を存分に感じるフットパスとなりました。



～秋の山々を往く、九州唯一の100マイルレース～ 第3回球磨川リバイバルトレイル

「令和2年7月豪雨災害の復興支援」と「球磨川流域の自然のすばらしさを全国へ伝える」ことを掲げ、第3回球磨川リバイバルトレイルを開催しました。

令和5年度に休止を挟み、開催時期を11月に変更した本大会には、438名の選手がエントリー。

今回も山江村を含む1市4村(八代市、水上村、五木村、山江村、球磨村)で構成された「球磨川コース 169km」と「川辺川コース 102km」の2コースで競技が行われました。選手たちは上位入賞や完走など、それぞれの目標を掲げ、フィニッシュ地点の八代市 球磨川河川敷スポーツ公園を目指しました。

11月16日～17日までの2日間にわたった本大会では、山江村内3か所に選手の休憩所を設置。エイドステーションである屋形多目的集会施設では、通過する選手の走る力になればと、山江村で採れた産物、食材を使った「鶏汁、山菜おにぎり、栗まんじゅう」などを提供しました。

また、同会場には本村のマスコットキャラクター「やまえくり平」も応援に駆け付け、走り出す選手にエールを送りました。

11月という、走りやすい気候でのレースになったことで、選手の皆さんは力強い足取りで、球磨川源流から河口までの過酷なコースを走り抜けました。

また、本大会には、山江村から村内 裕宜さん(9区)が出場され、球磨川コースにおいて4位入賞という素晴らしい成績を収められました。



※右記QRコードからホームページ・公式SNSにて大会の様子をご覧になれます。



作業道を歩き森林浴

12月1日(日)、NPO法人かチャリンクやまへの第22回復興むらづくりカフェ「森林カフェ」が万江柳野の城内生産森林組合の共有林で開催され、村内外から14名が参加しました。

今回は、ことし7月に開催した復興むらづくりフォーラム「森林(もり)づくりは、地域づくり・人づくり」に続き、合同会社木人舎(人吉市)の椎葉博紀代表が案内人を務め、現地を歩きながら森林づくりを紹介しました。

環境に配慮した作業道とするため、材料は現地調達し、路肩の補強や路面に草木が生えにくいよう工夫されていることを解説。

また、林業は木材として山から木を伐採搬出するイメージが強いが、下草刈りや枝打ちなどの作業を通じて健全な森を育てる重要な仕事であることも語られました。



人権教育研修会 「今できる配慮」を考える

山江村役場では毎年、全職員に対し人権教育研修会を行っています。

今年度は「心のバリアフリー」をテーマに体験型ワークショップを行いました。

内容は、「高齢者体験」「妊婦体験」「視覚障がい者の体験」「車いす体験」を、装具を使って経験し、庁舎内を見て回りました。

体験を終えた職員から、「支えがある椅子のほうがいいのでは」「掲示位置や色の配慮も必要だ」等の意見や情報を全員で共有し、改善アイデアを出し合いました。

施設自体を変えるのは早急には難しい事ですが、体験したことで気づいた「今できる配慮」を考え、「みんなにやさしい村づくり」へ繋げる取り組みとして実り多い研修となりました。



山江村未来づくり協議会の活動について

山江村では、農村型地域運営組織(農村RMO)である山江村未来づくり協議会を本年5月に設立しました。

本年は、協議会で目指す山江村の将来像をまとめるため、構成員によるワークショップをこれまで3回行っています。ワークショップでは、山江村の将来像と具体的な取組みについて活発な意見が飛び交いながらも、楽しみながら活動しているところです。

今後は、本年度中の将来ビジョンの策定を目指し、引き続きワークショップを行っていきます。

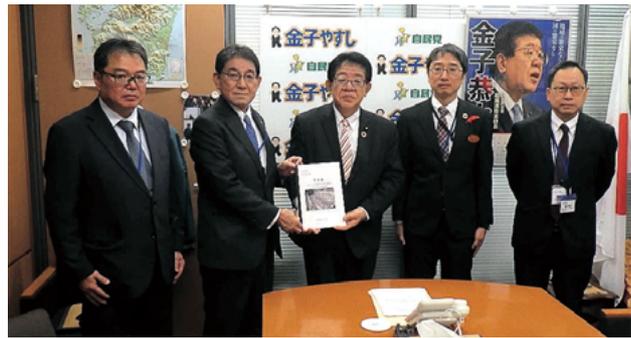


万江川特定砂防事業(土砂・洪水氾濫対策)要望活動

12月3日(火)、熊本県が取り組む万江川土砂・洪水氾濫対策事業に対し、山江村と熊本県が、国会議員及び国土交通省関係者へ要望活動を行いました。

当該事業は、令和2年7月豪雨災害を機に、球磨川水系緑の流域治水プロジェクトの一環として、山江村内を流れる万江川において、県が事業主体となり砂防事業、河川事業、治山事業が連携した全国初の大規模特定砂防事業となります。

今回、事業着手及び対策事業への感謝の意を表するとともに、早期完了に向けての要望及び意見交換を行いました。



万江川土砂・洪水氾濫対策事業計画住民説明会(屋形地区)

12月10日(火)、令和2年7月豪雨災害を機に、熊本県が主体となる万江川土砂・洪水氾濫対策事業計画の一環となる屋形地区砂防事業について、屋形多目的集会施設で住民説明会が開催されました。

今回の説明会では、屋形地区砂防事業を主体とした進捗状況及び事業についての砂防堰堤計画、施工計画並びに事業に伴う用地関係等の説明がありました。

今後も引き続き、熊本県が主体となり万江川流域の土砂・洪水氾濫の解消に向け対策事業に取り組んでいきます。



山江村民ゴルフ「Yamae Golf Championship 2024」

12月8日(日) 山江村体育協会ゴルフ部主催による山江村民ゴルフ「Yamae Golf Championship 2024」が、チェリーゴルフ人吉コースにて開催されました。

本大会は、ゴルフという競技を通じて、村民の健康と親睦を図ることと、競技力向上を目的に開催されました。

村外の山江村出身者の参加もあるなど、それぞれの組で親睦を図り、大盛況のうちに幕を閉じました。表彰式では、村内の協賛企業から多数用意された景品を手にした参加者の笑顔が印象的でした。結果及び協賛企業・個人は、下記のとおりです。

入賞者は以下のとおり ※()内の数字はNET/GROSS

優勝 東大雅(70.4/86)、準優勝 新村直樹(73.4/77)、3位 平山辰也(73.6/82)

④中村文俊(74.4/90)、⑤村松幸弘(75.6/96)、⑥桐木康弘(76.2/99)、⑦尾方義和(77.0/113)

⑧藤野雅博(77.2/100)、⑨立道和高(77.2/94)、⑩中村伸次(77.6/92)

【協賛企業】 (株)中央設備、(有)山本建設、三宅建設(株)、鷹乃産業(有)、(有)やまえ堂、勝山農園、チェリーゴルフ人吉コース
※順不同、敬称略



国税に関するご質問・ご相談の解決方法！

1 チャットボット(ふたば)に質問

個人の方の国税に関する質問は、チャットボットの税務職員ふたばにお気軽にご相談ください。土日、夜間でもご利用いただけます。

2 タックスアンサーを利用

医療費控除、住宅ローン控除等のよくある国税の質問に対する一般的な回答を調べることができます。

3 電話で相談する(電話相談センターのご案内)

熊本国税局では、令和7年1月14日(火)から令和7年3月17日(月)までの間、所得税、消費税及び贈与税の確定申告に関する電話相談に対応するため、「確定申告電話相談センター」を開設しています。

最寄りの税務署又は「国税相談専用ダイヤル」に電話していただき、音声ガイダンスに従って「0」番を選択した後、ご用件をお話ください。

なお、e-Tax・確定申告書等作成コーナーにおける初期設定や操作方法などのご質問は、「e-Tax・作成コーナーヘルプデスク」をご利用ください。音声ガイダンスに従って番号を選択した後、専用オペレーターがお答えします。

◆ 国税相談専用ダイヤル:0570-00-5901※ナビダイヤル

◆ e-Tax・作成コーナーヘルプデスク: 0570-01-5901※ナビダイヤル 03-5638-5171



チャットボットは
こちらから



タックスアンサー
はこちらから

贈与と税金

令和6年中に個人から贈与により取得した財産の価額の合計額が110万円を超える方は、令和7年3月17日(月)までに贈与税の申告と納税が必要です。

なお、相続時精算課税を選択した受贈者が特定贈与者から令和6年1月1日以後に贈与により取得した財産に係る贈与税については、贈与税の課税価格から相続時精算課税に係る基礎控除額110万円が控除されます。

このほか、暦年課税制度や相続時精算課税制度、住宅取得等資金の非課税制度の特例など、詳細については国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>又は「[国税庁](#)」[検索](#))をご覧ください。

なお、令和6年分の贈与税の申告書は、スマホから国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用して作成・送信することができますので、是非ご利用ください。

『くらしよかよかネット』をご存じですか？

「くらしよかよかネット」とは、障がいのある方の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、居住支援のための機能を人吉球磨圏域で整備し、障がいのある方の生活を圏域全体で支えるサービス提供体制のことであります。

「家族が急に倒れたらどうしよう…」「今は支援があるけど、両親も高齢になってきたから不安…」そんなときのために、「くらしよかよかネット」に登録しませんか？

くらしよかよかネットの5つの機能

①相談	緊急時に必要なサービスのコーディネートや相談を行う機能
②緊急時の受け入れ・対応	緊急時の受け入れ体制及び医療機関へ連絡等の対応を行う機能
③体験の機会・場の提供	地域移行支援や親元からの自立を考えている方に体験の機会や場を提供する機能
④専門的人材の確保・養成	専門的な対応ができる体制の確保や人材の養成を行う機能
⑤地域の体制づくり	サービス提供体制の確保や、地域の社会資源の連携体制の構築等を行う機能

問合せ 健康福祉課福祉係 (23)3978

山田小創立150周年記念事業 「タイムカプセル開封式・ドローン人文字空撮」

山田小学校は本年度、創立150周年を迎えました。その記念事業の一環で、11月23日(土)に山江村体育館で「タイムカプセル開封式」、12月6日(金)に山田小運動場で「ドローンによる人文字の空撮」を行いました。

タイムカプセルは50年前の昭和49年(1974年)、山田小創立100周年記念として当時の在校生や教職員により3つの漬物たるに入れ、記念モニュメントの中で保管されていました。事前に運びこんでいた漬物たるを参加者で囲み、かけ声に合わせて開封すると、中からは当時の教科書や習字・版画の作品、寄せ書きなどが良い保存状態で出てきました。

現在50~60代となった山田小卒業生は、久しぶりの旧友との再会に声を弾ませるとともに、タイムカプセルから出てきた自分の作品を見ながら当時を懐かしんでいました。また、創立100周年当時に山田小勤務であった教職員も開封式に参加され、50年前の教え子とともに思い出話に花が咲いていました。

今後、タイムカプセルに入っていた品々は、令和7年2月16日(日)に山江村体育館で開催する「山田小創立150周年記念式典」において展示する予定です。



ドローンによる人文字空撮前日の12月5日(木)、熊本県立球磨工業高等学校の先生と生徒4人(うち2人は山田小卒業生)の協力により、山田小150の文字と校章が作図されました。測量しながらピンを打つ地道な作業を、一日かけて仕上げられました。作図経験の豊富な方々でしたが、他校では100個ほど使用するピンを、山田小では150個ほど使用するなどご苦労されました。

6日(金)の撮影当日は深い霧がかからず、撮影開始時刻の10時30分には青空が広がっていました。児童と教職員、保護者、保育園児、地域の方々の総勢250人程で、150の人文字をつくりました。空高く上がるドローンのカメラに向かって、笑顔で大きく手を振り撮影しました。

ご協力いただいた球磨工業高校の皆様、人文字に参加して下さった皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。また一つ、創立150周年記念の思い出ができました。



まるおか号の利用方法について



まるおか号とは、電話で予約していただくだけで、村内であればどこでも乗り降り可能で、どなたでもご利用できる予約型の乗合バスです。(ただし、人吉市内は停留所での乗降となります)

- 【予約方法】** 1 まるおか号予約センター(電話0120-80-5066)へ
2 「名前、住所、電話番号、利用する便、乗車する場所、行先」を伝える。

※予約センター受付時間 午前8時～午後6時

※山田線は1時間前、万江線は2時間前、山江線は2時間前までに予約をお願いします。
(ただし、山田線1号、万江線1号、2号、7号は前日予約が必要です。)

※予約の変更、取り消しの際は、必ず、電話をお願いします。

※時刻表は山江村ホームページでご覧いただけます。

- 3 予約時間に迎えに来た乗合バス(タクシー)に乗る

ホームページで
時刻表ページ



【運転免許証を自主返納された方へ】

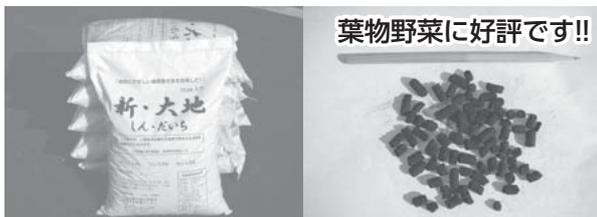
運転免許証を自主返納され、「運転経歴証明書」を提示された65歳以上の方は、運賃が半額になります。ご不明な点は、お問い合わせください。

問合せ 総務課 (23)3111

汚泥肥料販売のお知らせ

人吉球磨広域行政組合汚泥再生処理センター(人吉市中神町)では、肥料を生産販売しております。

この肥料は、し尿等処理する過程で発生する汚泥を発酵させたもので、粒状で取り扱いやすく、成分の効用についても大変ご好評をいただいております。ぜひ、一度ご利用くださいますようお願いいたします。



葉物野菜に好評です!!

- 名称 新・大地(汚泥肥料)
- 価格 1袋(15kg入)/ 100円
※お一人あたり20袋まで
- 成分 チッソ3.9% リン4.7%
カリ0.22% 炭素窒素比6.0

- ※お願い
- ・申込み予約は、お電話もしくはご来場にて承ります。現在、好評につき予約から引渡しまで約2ヶ月待ちです。
 - ・お一人様1回あたり20袋まで。
 - ・肥料の引渡日時は、火曜及び木曜日の9時から16時まで。ただし、12時から13時以外。
 - ・肥料の引渡し前日までに引渡しの電話をおかけしますので、お忘れのないようお願いいたします。

【生産事業場】(肥料の予約受付・引渡し)人吉球磨広域行政組合 汚泥再生処理センター
熊本県人吉市中神町字城本1348番地1 TEL:(22)8558 FAX:(22)8560

熊本県農業公社(農地中間管理機構)は 円滑な農地の貸し借りを公的な立場でサポートします

熊本県農業公社は、4つの安心の仕組みで農地の貸借をお手伝いします

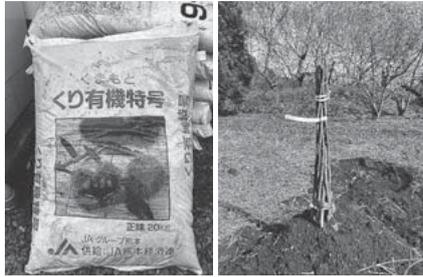
- 県知事の指定を受けた県内唯一の機関
- 市町村が窓口手続きを代行
- 市町村農業委員会総会の審議を経て手続き
- 県知事の認可・公告を経て契約成立



問合せ 産業振興課 (23)3113

栗関係補助金のお知らせ

山江村では農業振興と地域の活性化を図るため、村が奨励する特産物の栽培に積極的な方へ、予算の範囲内で補助金の交付を行っています。補助内容によっては申請期限等がありますので、ご理解の上ご活用お願いいたします。



申請書ダウンロード→



問合せ 産業振興課 (23)3113

補助金名:山江村特産物振興事業補助金

内容	対象経費等	補助率	申請方法
苗木購入補助	苗木購入経費	8/10以内	2月末までに申請。
肥料購入補助	熊本くり有機特号・有機くり一発の購入経費	8/10以内 (上限2万円)	2月末までに申請。
ドローン防除補助	ドローン防除に係る経費	5/10以内 (上限3,000円)	5月に申請
鳥獣被害対策施設整備	被害防止施設(電柵等)の資材費	8/10以内 (上限200千円)	まず要望書を提出。既要望者から順に予算配分。基本的に年度内補助は困難。
耕作放棄地再生及び防止	刈払・整地・作業路整備等の経費	7/10以内	まず要望書を提出。既要望者から順に予算配分。基本的に年度内補助は困難。

事業区分:果樹総合振興推進対策事業(くり・ゆず)

水道管の凍結防止について

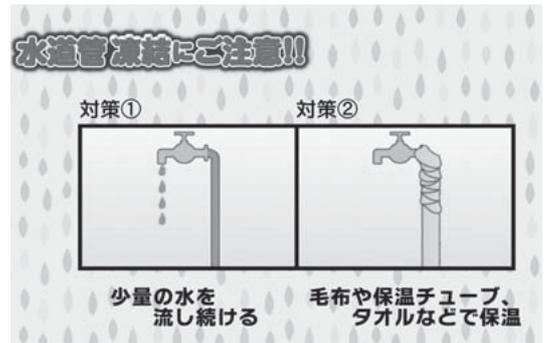
冬の寒さの厳しい時期をむかえ、気温が氷点下4℃以下になると、水道管や蛇口が凍結し、水道水が出ない、水道管が破裂するなどの事故が急増します。

凍結しやすい水道管

- ・ ボイラーや屋外の水栓柱など配管が屋外にむき出しになっている水道管
- ・ 北向きで日があたらない場所にある水道管
- ・ 風当たりが強い場所にある水道管
- ・ 建物の高い場所にある水道管

凍結防止策

- ・ 水道管に専用の保温材を巻く
 - ・ 保温材がない場合は厚手の布や毛布を巻き、上からビニールをかぶせる
 - ・ 蛇口も同様に厚手の布や毛布をかけ、上からビニールをかぶせる
 - ・ 蛇口から少量の水を出し、水道水の温度が下がらないようにする
- ※出した分の水については水道料金がかかるため、出しすぎにはご注意ください。



問合せ 建設課上下水道係 (23)6449

要介護認定を受けた方の「障がい者控除」について

障がい者手帳等の交付を受けていない満65歳以上の要介護認定者で、村が認定した方に「障がい者控除対象者認定書」を発行します。税申告の際に提出することで、税法上の障がい者控除を受けられます。

●対象者

山江村に住所を有する65歳以上で要介護認定を受けている方

障がい者控除対象者認定区分表

区分	認定	基準日の障害状況
障がい者	知的障がい者(軽度・中度)に準ずる	認知症高齢者の日常生活自立度(認知度)がⅡb、Ⅲa又はⅢbのものとする。
	身体障がい者(3級~6級)に準ずる	障がい高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)がB1又はB2のものとする。
障がい特別者	知的障がい者(重度)に準ずる	認知症高齢者の日常生活自立度(認知度)がⅣ又はMのものとする。
	身体障がい者(1級、2級)に準ずる	障がい高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)がC1のものとする。
	寝たきり高齢者	障がい高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)がC2のものとする。

問合せ

健康福祉課福祉係
(23)3978

「関西丸岡会」参加者募集

丸岡会は、熊本、関東、関西、中部東海及び福岡各地区の村内出身者で結成されており、ふるさと山江村を思いながら交流をされています。この度下記のとおり「関西丸岡会」が開催されます。

関西丸岡会は平成10年から活動を開始し、今年で27年を迎えます。しかし、会員の高齢化に伴い会の継続が困難な状況であるため今回をもって関西丸岡会を解散されることになりました。

村内在住の方も関西丸岡会への参加は可能です。ぜひ最後の関西丸岡会へぜひご参加ください。なお、山江村から丸岡会へご参加の方には経費の一部助成があります。詳しい内容は企画調整課までお問合せください。

- | | | | |
|--------|-----------------------------------|---------|--|
| 1.日時 | 令和7年2月23日(日) | 6.参加助成金 | 丸岡会に参加するために必要な宿泊費、航空賃を対象とした経費の2分の1を補助します。(上限25,000円) |
| 2.会場 | ホテル京阪ユニバーサル・タワー
大阪市此花区島屋6丁目2-4 | 7.その他 | 航空券、宿泊場所は各自でご手配ください。
手配の支援が必要な場合はご相談ください。 |
| 3.会費 | 5,000円 | | |
| 4.申込期限 | 令和7年1月17日 | | |
| 5.申込先 | 企画調整課 ☎23-3112 | 問合せ | 企画調整課 (23)3112 |

「お出かけ知事室～ともに未来を語る会～」in山江村 参加者を募集

県では、知事が県内市町村に伺い、県民の皆様方からの意見をお聴きし、県の政策へ速やかにつなげるため、「お出かけ知事室～ともに未来を語る会～」を開催します。

【日時】令和7年2月28日(金)18時から20時まで

【会場】山江村農村環境改善センター

【留意事項】

- ・知事との対話を希望される方は申込みが必要です。山江村にお住まいの方に限ります。(傍聴者は発言できません)
- ・傍聴のみの方は、申込み不要です。
- ・小学生以下の参加は保護者同伴でお願いします。

【申込み】

申込フォームのQRコードからお申込みください。または、県HPから「参加申込書」をダウンロードし、郵送、FAX、mail等によりご提出ください。

【締切日】

令和7年2月7日(金)
17時まで必着



(申込フォーム)



(県HP)

令和7年 第53回山江村新春駅伝大会 1月19日(日)午前10時スタート!

第53回山江村新春駅伝大会を山田コースで開催します。各地区から選手が力走いたしますので、村民の皆さんの応援をぜひお願いいたします。

【各区間の通過予定時刻】

区間	コース	通過予定時刻	備考
1区	山江村役場	10時00分	小学生
2区	第7区 淵田 氏宅前	10時03分	
3区	東浦公民館前	10時09分	
4区	小山田ゲートボール場前	10時14分	
5区	西川内橋先	10時20分	
6区	西川内公民館前	10時25分	
7区	山田大王神社前	10時30分	40歳以上
8区	山田井出口	10時36分	女子
9区	合戦の峰 (マッハ車検看板前)	10時40分	
フィニッシュ	山江村役場	10時47分	

問合せ 山江村教育委員会(23)3604

65歳以上75歳未満の方の障がい認定 [後期高齢者医療保険制度]

65歳以上75歳未満の方で一定の障がいがある方が、申請を行い、熊本県後期高齢者医療広域連合から認定を受けたとき(認定を受けた日から)は、後期高齢者医療制度の被保険者になります。

- ※一定の障がいとは…
- 1 身体障害者手帳1級・2級・3級をお持ちの方
 - 2 身体障害者手帳4級をお持ちの方で、次のいずれかに該当される方
・音声機能、言語機能の著しい障害
・両下肢のすべての指を欠くもの
・1下肢を下腿の2分の1以上で欠くもの
・1下肢の機能の著しい障害
 - 3 精神障害者保健福祉手帳1級・2級をお持ちの方
 - 4 療育手帳A1・A2をお持ちの方
 - 5 障害基礎年金1級・2級の年金証書をお持ちの方 他

障がい認定を受ける際の手続きについて

以下のものをご持参のうえ、山江村役場健康福祉課窓口まで手続きをさせていただきます。

それまでに加入していた保険は、脱退の手続きが必要です。

- 障がいの程度が確認できる書類(障害者手帳など)
- 本人確認証明(運転免許証など本人と確認できるもの)
- マイナンバーが確認できるもの

なお、代理申請をされる場合は印鑑、代理の方の本人確認証明も必要となります。

※障がい認定はご本人の申請により、将来に向かって撤回することができます。この場合、国民健康保険、健康保険組合等に加入することになります。

問合せ 健康福祉課保健衛生係 (23) 3978

旧優生保護法にかかる補償金等の申請受付を開始します

令和7年1月17日(金)から、昭和23年から平成8年までの間に、旧優生保護法に基づき優生(不妊)手術や人工妊娠中絶を受けられた方に対する補償金等の受付が始まります。

1 補償金

(1)対象者:旧優生保護法に基づく優生手を受けた方、配偶者、本人や配偶者が亡くなっている場合は遺族

(2)支給額:本人1,500万円、配偶者500万円

2 優生手術・人工妊娠中絶一時金

(1)対象者:旧優生保護法に基づく優生手術又は人工妊娠中絶を受けた方(現在ご存命の方)

(2)支給額:①優生手術320万円 ②人工妊娠中絶200万円

問合せ 熊本県旧優生保護法相談窓口 096(333)2352

死者伴う火災が大幅増加注意を

熊本県では令和5年において火災による死者数が22人と、死者を伴う火災が大幅に増加。死者のほとんどが住宅火災によるものです。これらの死者の半数以上が65歳以上の高齢者となっており、その原因の多くは、電灯等の配線やコンロ等が原因で火災が発生しており、日常の様々なところに火災の危険が潜んでいます。



- 1、ストーブの上で、洗濯物を乾かさない。
- 2、コンロの使用中は、その場を離れない。(特に天ぷらをしている時)
- 3、仏壇のろうそくや線香は倒れないように専用器具を使用。使用後は必ず消火し、ろうそくの火が燃え移らないように気を付けましょう。
- 4、寝たばこは絶対にしない。
- 5、電気器具のコードを家具等の下敷きにしたり、コードを束ねたり、タコ足配線をしない。
- 6、コンセント部分にホコリが溜まると「トラッキング火災」の原因になるので、定期的に掃除をする。
- 7、使用しない電気器具のコンセントは抜いておく。
- 8、放火対策として、可燃物を屋外に放置しない。また、センサーライト等を取付けできるだけ屋外を明るくしておく。
- 9、たき火(ゴミ焼き)はしない。

この季節は空気が乾燥し、火災が発生しやすい気象状態が続きます。以下のことに注意し火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに財産の損失を防ぐため日頃から火災予防に心掛けてください。

問合せ 総務課 (23)3111

山江村ケーブルテレビセンター

まろんチャンネルは **10ch**

投稿・地域の情報、お問い合わせ等は

☎0966-22-8808 まで!

土・日・祝日は山江村役場まで TEL(0966)23-3111

山江村ケーブルテレビは、令和7年4月からサービス提供会社がC B B S株式会社に変更となります。C B B S株式会社が運営することで料金が下記のように変わります。

ケーブルテレビ料金(月額税込み)

1,500円 → 1,430円

インターネット料金(月額税込み)

2,500円 → 2,420円

ケーブルテレビと
インターネット同時利用で
さらに110円割り引かれます

令和7年4月以降はインターネットのみの契約も可能となります。また、インターネットは通信速度が速いプランも選択できるようになります。申し込みは、C B B S株式会社から送られてくる申込用紙で、ご希望のプランを選択してください。

域内無料電話の交換・撤去について

現在、ケーブルテレビに加入されているお宅へ、域内無料電話の交換・撤去のため令和7年1月からC B B S株式会社が訪問して作業を行います。ご迷惑をおかけしますがご理解のほどよろしくお願いいたします。

認知症サポーター養成講座を開催しました

12月5日(木)、山田小学校4年生を対象に、認知症サポーター養成講座を開催しました。認知症は誰もが発症する可能性のある脳の病気で、物忘れがひどくなったり、出来ていたことが出来なくなったりして、今までのような生活が送れなくなります。認知症については、テレビの情報などから、知っている児童が殆どでしたが、認知症について詳しく知ってもらい、認知症は当事者の方が一番戸惑いや不安が強いことを伝えました。

認知症サポーターは特別なことをする一人ではなく、認知症の人やその家族の「応援者」です。周りの人が認知症について正しく理解し、優しくサポートすることが大切です。

グループ学習では「わたしたちに今できること」を考えてもらい、児童からは「認知症の人がいたら、ゆっくり声かけをして手伝ってあげたい」「いそがせない

ことやプライドを傷つけないことが大切だと思った」「今日知ったことをこれからの生活にいかして、おじいちゃんやおばあちゃんに優しくしたい」等の発表がありました。



●認知症や介護、高齢者虐待のことについて、いつでもご相談ください
<平日> 山江村地域包括支援センター ☎(23) 2232
<夜間及び休日> つつじのさと ☎(24) 9800
※夜間及び休日はつつじのさとに委託しています。「地域包括支援センターへの電話です」と伝えてご相談ください

問合せ 山江村地域包括支援センター (23) 2232(直通)

第75回 元気良くカラオケ楽しむ

7区では、一丸公民館で月に4回サロン活動を開催されています。11月21日(木)にはカラオケを実施し、たくさんの方が参加され、みなさん元気に歌を歌われていました。

参加者は90点以上を目指されており、その得点を超えると大盛り上がりでした。歌われていない方も手拍子をしながら楽しまれ、全員が知っている曲では大きな声で歌われていました。

地区サロンでは各地区で色々な活動が行われています。「自分たちの地区でもカラオケをしてみたい」「他の地区ではどんな活動をしているの?」など、サロン活動で気になることなどありましたら、気軽にお尋ねください。

サロン活動・介護予防活動・ボランティア活動については、山江村地域包括支援センター(☎23-2232)へお問い合わせください。



こんにちは
保健師です!

注意しよう! 冬場の血圧

冬は血圧が上がりやすくなる季節です。寒いと血管が収縮し、体温が逃げるのを防ぐ仕組みがあり、その収縮で血圧も上がります。個人差はありますが、夏と冬とで10~20mmHg程度違うことが多く、人によっては冬に朝の血圧が30mmHg以上、高くなる方もおられます。

血圧は生活習慣と密接な関係があり、特に食事(塩分)、体重(肥満)、運動に影響を受けます。夏は、あっさりとした食事を摂ることが多いのに対し、冬は鍋物やおでんなど温かい食事となりやすく、塩分摂取量も多くなりがちです。

塩分摂取量の増加、体重の増加は、いずれも血圧を上昇させる方向に向かわせます。さらに気温の低下、特に朝の室内温度が低いと交感神経が亢進し、血管が収縮して血圧が上昇します。



○冬場の血圧管理、ここに注意!

① 体感温度の差を小さくしましょう

起床時には部屋が暖まってから着替え、洗顔はぬるま湯を使うなど、温度差を和らげるように気をつけましょう。夜間のトイレを暖めておくことも良いでしょう。また、朝起きがけの1杯の白湯(40~50℃)は、身体を温め血圧の急上昇を防ぐのに効果的です。

② 急な行動は控えましょう

特に朝、活動を始めてから2時間以内は要注意と言

われています。朝、慌てないですむように、余裕をもって外出の準備をしましょう。

③ 入浴時の温度変化に注意しましょう

血圧の大きな変動を防ぐためには、脱衣所や浴室をあらかじめ暖めておくことが大切です。湯の温度は40℃程度のぬるま湯にし、湯船につかる時間は5分程度にしましょう。

飲酒後すぐに入浴すると血圧が下がりすぎるので、3時間はあけたほうがよいでしょう。

国保からのお知らせ

今回は 高額療養費

医療費が高額になった場合に申請をすると、自己負担限度額(年齢や所得によって異なります)を超えた分が高額療養費として支給されます。ただし、入院時の食事代や保険のきかない差額ベッド代などは高額療養費の支給対象外となります。

対象となる方には勧奨通知を送付しますので、通知が届いたら早めに申請しましょう。診療を受けた月の翌月1日から起算して2年を経過すると申請することができませんので、ご注意ください。

【申請に必要なもの】

- 保険証
- マイナンバーカードまたはマイナンバー通知カードと本人確認ができる書類
- 印鑑
- 世帯主名義の通帳
- 領収証 ※必ず提出ください。

問合せ 健康福祉課保健衛生係 (24)1700

子育てサロンへのお誘い



去年は、お世話になりました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

昔ながらの行事である鏡開き。鏡は円満、開は末広がりを意味しています。ご家族が楽しく過ごせるようお願いしながら、お餅を割り、おしるこなどに入れ食べてみてはいかがでしょうか。

日時	毎週水曜日 10:00~11:30
場所	山江村福祉保健センター「健康の駅」 ※8日のおはなし会は「えほんの森」で行います。
対象者	0歳~就学前までのお子様と保護者・妊婦の方
参加費	村内の方▷無料 村外の方▷100円
持ち物	飲み物・おむつ・着替え・バスタオル

※内容が変更になる場合があります。

※37.5℃以上ある方の入室は、お断りします。

1月の活動予定	1日 年始休み	
	8日 おはなし会	
	15日 ベビーマッサージ	(要申込)
	22日 運動教室	
	29日 クッキング	

※15~29日は、準備がありますので申込み制にします。参加希望の方はお早めをお願いします。

◎山江村のホームページにて

サロンでの活動や施設状況を掲載していますので、ぜひご覧ください。

問合せ 健康福祉課保健衛生係 (24)1700

令和6年
7月

国民健康保険医療費

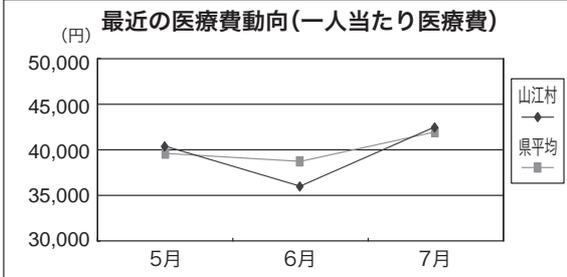
医療費が高くなるほど、国保税も高くなります。病気の早期発見、早期治療により医療費は抑えることができます。健康に配慮した生活をこころがけましょう。

※数値は一般被保険者のみの医療費から算出されたものです。

■県内順位 23位/45市町村中(上位になるほど医療費が高い)

■一人当たり医療費 42,576円

県平均の1.02倍(県の平均41,879円)



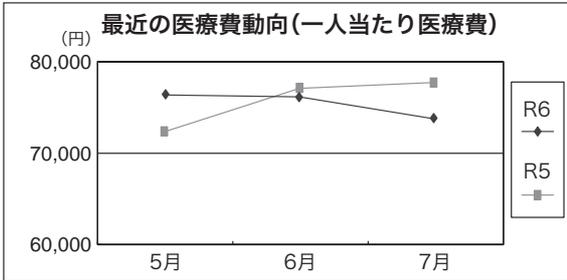
令和6年
7月

後期高齢者医療保険医療費

後期高齢者医療制度では、医療費総額(窓口負担額を除く)の1割相当を保険料からまかなうため医療費が増えると、後期高齢者医療保険料も高くなってしまいます。健康に配慮した生活を心がけるとともに、年に1回は健診の受診をお願いします。

■一人当たり医療費 73,812円(熊本県内)

前年同月の0.95倍(前年度同月 77,500円)



令和6年
7月

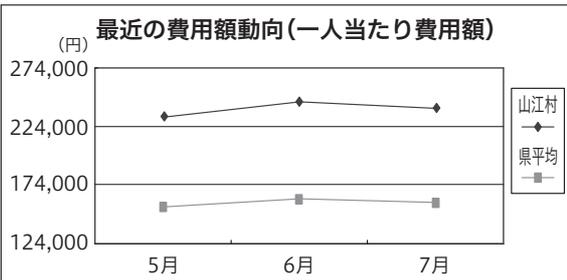
介護保険費用額

介護保険サービスにかかる費用額の23%は第1号被保険者(65歳以上の方)の介護保険料でまかないます。1日でも長く、自宅で自立した日常生活が営めるよう予防することが大切です。

■県内順位 2位/45市町村中(上位になるほど費用額が高い)

■一人当たり費用額 239,202円

県平均の1.54倍(県の平均155,498円)



休日在宅医当番表(令和7年1月)

【人吉市医師会】

月	日	休日在宅医	電話番号
1月	1	愛生記念病院	人吉市南泉田町 22-6878
		外山胃腸病院	人吉市南泉田町 22-3221
	2	豊永耳鼻咽喉科医院	人吉市南泉田町 22-2031
		外山胃腸病院	人吉市南泉田町 22-3221
	3	人吉皮膚科医院	人吉市西間上町 22-6211
		愛生記念病院	人吉市南泉田町 22-6878
	5	外山胃腸病院	人吉市南泉田町 22-3221
		あいだ診療所	人吉市下漆田町 25-1651
	12	愛甲産婦人科	人吉市蟹作町 22-4020
		伊津野医院	人吉市瓦屋町 22-3066
	13	掛井眼科医院	人吉市駒井田町 22-3383
		岡医院	人吉市南町 22-3371
	19	河野産婦人科医院	人吉市上薩摩瀬町 24-3838
願成寺ごんどう医院		人吉市願成寺町 22-4700	
26	小林脳神経外科	人吉市宝来町 24-8331	

【小児科】

月	日	休日在宅医	電話番号
1月	1	たかはし小児科内科医院	人吉市相良町 24-2222
		やまむら小児科・内科	球磨郡あさぎり町 45-0005
	3	人吉医療センター小児科	人吉市老神町 22-2191
		たかはし小児科内科医院	人吉市相良町 24-2222
	12	増田クリニック小児科	人吉市九日町 22-3570
		公立多良木病院小児科	球磨郡多良木町 42-2560
	19	やまむら小児科・内科	球磨郡あさぎり町 45-0005
		たかはし小児科内科医院	人吉市相良町 24-2222

【球磨郡医師会】

月	日	上球磨	中球磨	その他地区
1月	1	宮原医院	緒方医院	
		渡辺医院	高田内科医院	
	3	上球磨クリニック	田中医院	
		横山医院	酒瀬川内科	
	12	仁田畑クリニック	ほづみ皮膚科医院	
		増田耳鼻咽喉科クリニック	緒方医院	
	19	東 病院	脳神経外科小林クリニック	
		26	犬童耳鼻咽喉科	小川整形外科医院

※受診時間 午前9時から午後5時まで

※変更になる場合がありますので、受診される方は医療機関へ確認をお願いします。

【救急病院】 ●球磨病院 人吉市上青井町 ☎(22)3121

●外山胃腸病院 人吉市南泉田町 ☎(22)3221

●愛生記念病院 人吉市南泉田町 ☎(22)6878

■問合せ 人吉市医師会 ☎(22)3065

球磨郡医師会 ☎(42)4797

健康福祉課保健衛生係 ☎(24)1700

むし歯のなかったお友達

幼児歯科検診の結果、むし歯がなかった(要観察歯があったお子様・治療中・治療済みを除く)お子様です。歯みがき、仕上げ磨き、おやつの工夫など親子で頑張りました。

●1歳6か月児健診(R6.11.7)

松崎 すずさん(哲平さん) 第9区

●3歳児歯科健診(R6.11.7)

犬童 まこさん(悠哉さん) 第2区

高村 燈真さん(侑樺さん) 第4区

富永 幸来さん(真子さん) 第7区

尾方 大輝さん(広太さん) 第9区

杉松 いまりさん(祐紀さん) 第7区

山口 彩央さん(真実さん) 第9区

今回むし歯があったお子様は早めに治療をしましょう。

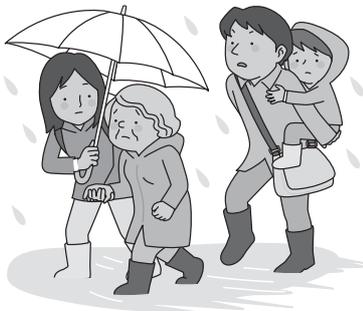
問合せ 健康福祉課保健衛生係 ☎(24)1700

i 災害時に支援が必要な方は登録手続きを

在宅の高齢者・要介護認定者・障がい者・難病患者などの方で、災害時に支援を必要とする方を事前に把握するため「避難行動要支援者名簿」への登録受付を推進しています。ぜひご登録ください。

この名簿は、地域の民生委員、自主防災組織、消防署や消防団など支援を行う機関と共有します。日頃の見守りや災害時に情報伝達・避難行動支援を地域ぐるみで行います。

■登録窓口 健康福祉課(代理人申請可。ただし、本人同意必須)
問合せ 健康福祉課(23)3978



i 専門家とこころの相談(秘密厳守)

「気分が落ち込む、意欲がわかない、イライラすることが多くなった、眠れない、人と会うのがおっくう」など、心の不調でお困りの方や家族の方はお気軽にご相談ください。精神科医師が直接相談を受けます

【方法】

- ①まず健康福祉課へ「こころの相談のことで電話しました」と伝えてください。
- ②相談される方と精神科医師との日程調整をして相談日を決めます。

【場所】

福祉保健センター健康の駅(来ることが困難な場合はご自宅に訪問することもできます)

問合せ 健康福祉課(23)3978

i 夜間急な病気やケガの相談窓口(#7119)

1 対象者

熊本県内に在住又は滞在している者(主に15歳以上が対象)
※15歳未満の方の相談は「子ども医療電話相談(#8000)」

2 相談内容

夜間の急な病気やけが等に関する電話相談を受け付け、医療機関受診の必要性や応急手当の方法等を助言するとともに、必要に応じて対応可能な医療機関の情報を提供します。

3 相談方法

・#7119に架電
・ダイヤル回線の電話やIP電話、光電話からは☎03(6735)8190

4 相談日時

毎日、19時から翌朝8時まで

5 相談員

看護師が対応

6 相談料

無料(通話料は相談者負担)。
問合せ 健康福祉課(24)1700

i 救命講習を受けてみませんか?

大切な人の命を守るために、救命講習を受けましょう。

内容 普通救命講習1(3時間)

期日 令和7年1月21日(火)

時間 9時から12時まで

※定員30名

定員になり次第締め切ります

場所 人吉下球磨消防組合中央消防署

対象者 中学生以上の方

参加料 無料

申込方法 申込用紙を持参、メール(chuuou-kyukyu@fire119-hitosho.com)

またはFax(22)5240

問合せ 人吉下球磨消防組合中央消防署救急室

☎(22)5469



お知らせ



全般



相談



募集

i 防災行政無線の戸別受信機の設置と修繕について

防災行政無線は、大雨や台風時の災害が発生する恐れがあるときなどに情報伝達手段として非常に重要となります。

防災行政無線の戸個別受信機を設置されていないご家庭につきましては、設置の申請は随時受け付けていますので、お気軽に役場総務課までご連絡ください。

また、戸別受信機の音声が届かない等の不具合があるところも役場総務課までご連絡ください。

問合せ 総務課(23)3111



i 1月のこころの健康相談(要予約)

不安やストレスに関する悩み、精神的な病気ではないかという心配、依存症に関する不安や心配などを相談いただけます。

実施日 1月9日・24日

時間 14時~15時

場所 人吉保健所(球磨地域振興局2階)

24日は多良木町多目的研修センター1階中会議室または管理入室

問合せ 人吉保健所(22)3107

心配ごと・無料法律相談会

相談会は月1回開催しており、弁護士や司法書士が相談を受けます。また、臨床心理士による「こころの健康相談」もあります。

人吉球磨地域にお住まいの方はどなたでも参加できますので、お気軽にご相談ください。

ご相談をされる際は、下記の問い合わせ先にご予約をお願いします。予約をしていなくても相談はできますが、予約をされた方が優先されます。

日時: 令和7年1月23日(木)13時~15時

場所: あさぎり町商工コミュニティセンター「ポッポー館」

相談内容: 借金や相続、土地家屋問題などの日常生活に関わる心配ごと

相談料: 無料

問合せ あさぎり町 商工観光課 (45)7200

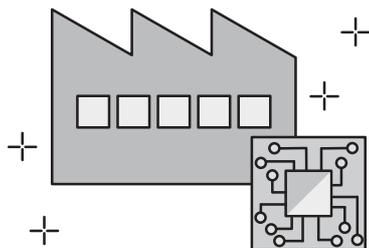
半導体関連企業・就職相談会

熊本労働局とハローワークでは、半導体関連企業への就労をお考えの方や興味がある方向に向けて企業説明・就労相談会(約40社予定)を開催します。職業訓練の相談コーナーもあります。

日時: 令和7年1月31日(金)13時~16時(受付12時~)

場所: グランメッセ熊本

問合せ: ハローワーク菊池 0968(24)8609



「くまもと★みなみ就職×移住フェスin八代&オンライン」開催!

八代、水俣・芦北、人吉・球磨地域の企業が集まる就職相談会と、UIJターン相談会が開催されます。参加費は無料です。将来、県南地域での就職や移住をお考えの方!現在、仕事をお探し中の方!お気軽に御参加ください!

○開催日時・場所

令和7年2月9日(日)

①就職相談会 14:00~17:00

八代トヨオカ地建アリーナ (八代市緑町11-1)

②UIJターン相談会

13:10~17:00 オンライン開催

問合せ 熊本県県南広域本部

0965(33)3149

年金相談所 (事前予約制)

八代年金事務所では出張による年金相談を実施していますので、ぜひご利用ください。

場所・日程

■人吉市役所

1月6・20・27日

時間 9時30分~17時 (12時~13時を除く)

■錦町総合福祉センター

1月8・22日

時間 9時~17時 (12時~13時を除く)

■多良木町多目的研修センター

1月15・29日

時間 9時~17時 (12時~13時を除く)

予約制のため、事前に八代年金事務所までご連絡ください。(基礎年金番号、相談者及び配偶者氏名、電話番号、相談内容を確認します)

問合せ

八代年金事務所 お客様相談室 0965(35)6123

特定感染症検査事業について

令和6年5月7日から保健所による特定感染症検査を実施しています。

県内の保健所では、匿名・無料で検査ができます。

①受付時間 9時~11時(毎月第1及び第3火曜日)

②検査方法 採血

③検査可能項目 HIV抗体、性感染症(梅毒)、ウイルス性肝炎検査(B型・C型)、HTLV-1抗体 ※検査を受けるには、事前予約が必要です。

問合せ 人吉保健所 保健予防課 (22)3107(平日:8時30分~17時まで)

募 くまもと林業大学校 後期募集

令和7年度長期課程一般選考(後期)生徒を募集します。入学金・授業料・選考試験費用は無料です。願書受付期間:令和7年(2025年)1月20日(月)まで

募集人数: 9名程度

選考日: 令和7年2月9日(日)

試験会場: 熊本県林業研修・研修センター

合格発表日: 令和7年2月14日(金)

※詳細は、くまもと林業大学校のホームページをご覧ください。

問合せ くまもと林業大学校

096(333)2444



やまへの地名探訪 20

湯原

「湯」という小字名が村内には、湯原、湯下り坂、湯原前、湯ノ口とあります。

人吉球磨にも湯山、湯前や字名にも人吉温泉町・湯ノ元、須恵には湯原・湯の元・湯の谷、多良木久米・湯田など多くみられます。「湯」地名はすべてが温泉とは関係していませんが、山田(湯の原)には次のような口碑伝説が山江村郷土誌に記されています。現代文にして紹介します。

「尾崎崎に湯気原と称する処があって温泉が湧出していた。この湯が飛んでいって山田・湯の原に盛んに温泉が湧出するようになった。病気の人や土地の人たちが利用するようになった温泉場で、相良の殿様も家来を連れて度々湯浴みに来られていた。浴場には老母が茶店を営んでおり、娘一人と二人暮らした。この娘は稀なる美女で殿さまに付いてくる侍たちが娘会い

たさに度々訪れるようになった。老母は娘がもてあそばされ不幸になると思い悩み、「湯が出るからこそ」と、温泉湯口に馬の骨を投げ入れた。すると湯の神は怒って湯口(人吉井ノ口町)に飛んでいった。その後、人吉林(温泉町)に移った」という咄なのです。もし、老母が馬骨を投げ入れなかったら、今ごろ湯原温泉として多くの人で賑わっていたかもしれません。

(山江の地名と歴史サークル)



今は温泉があったといわれる近くには観音堂があります。村唯一の「子安観音」が湯原集落を護っております。

地産地消推進便り — 学校給食食材の自給率 —

給食で使用した全数量を100とし、食品成分表に基づき分類し地場産率を計算しています。
 総使用量……… 実際給食で食べられた数量
 総仕入数量…… 給食製造のために仕入れられた数量
 山江産数量…… 総仕入れ数量の内、山江村産農産物の数量
 ※総使用量は可食部だけの数量であるため、総仕入数量とは必ずしも一致しません。
 ※11月は以前真空調理加工冷凍保存していた村内産食材の使用量が含まれています。

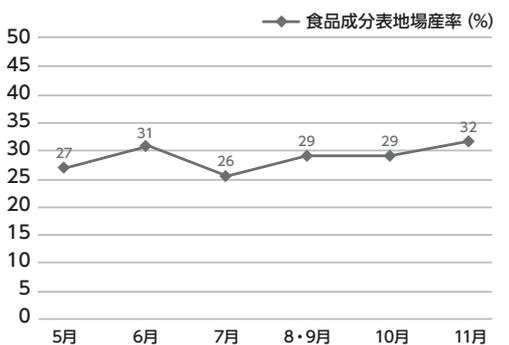
◎11月 作物ごとの使用量(kg)

食品群名	総使用量(kg)	食品名	総仕入数量(kg)	山江産数量(kg)
1 穀類	521.4	米	410.0	410.0
		モチ米	9.8	9.8
		彩り米	2.0	0.0
		米粉	4.0	0.0
		モチ麦	16.2	16.2
2 いも及びでんぷん類	170.7	サトイモ	55.8	55.8
		ジャガイモ	24.8	0.0
		サツマイモ	64.9	64.9
		コンニャク	12.0	0.0
3 砂糖及び甘味類	17.3			
4 豆類	71.7	ダイズ	10.5	0.0
		アズキ	1.3	0.0
5 種実類	12.4			
6 野菜類	636.6	カボチャ	27.3	23.0
		キャベツ	59.8	59.8
		キュウリ	52.3	2.3
		ゴボウ	28.8	0.0
		ダイコン	33.9	28.8
		タケノコ	21.0	21.0
		タマネギ	132.6	0.0
		ナス	3.0	3.0
		ネギ	15.7	0.0
		ニンジン	92.7	0.0
		ゼンマイ	0.7	0.7
		ハクサイ	43.9	15.0
		トマト	10.8	1.0
		モヤシ	35.1	0.0
		ニンニク	0.9	0.9
		ホウレンソウ	27.0	0.0

※村内小中学校の給食で使用された全品目を集計しています

食品群名	総使用量(kg)	食品名	総仕入数量(kg)	山江産数量(kg)
6 野菜類	636.6	コマツナ	9.0	0.0
		葉ダイコン	3.6	3.6
		ミズナ	2.8	2.8
		チンゲンサイ	2.4	0.0
		レタス	16.6	9.3
		切干しダイコン	1.6	1.6
		ショウガ	2.8	2.8
		エダマメ	1.0	0.0
		ブロッコリー	35.4	9.9
		インゲン	6.5	0.0
		レンコン	13.6	0.0
7 果実類	20.8	ユズ	5.0	5.0
		レモン	1.4	1.4
		リンゴ	16.8	0.0
8 きのご類	34.1	梅干し	1.0	1.0
		シイタケ	2.2	2.2
		干しシイタケ	3.5	3.5
9 藻類	1.0	キクラゲ	0.7	0.7
10 魚介類	141.3	ヤマメ	31.1	31.1
11 肉類	158.6			
12 卵類	18.4	鶏卵	23.3	23.3
13 乳類	1431.6			
14 油脂類	34.3			
15 菓子類	0.0			
16 し好飲料類	3.9			
17 調味料及び香辛料類	113.7			
18 調理加工食品類	12.0			
合計	3399.7		1376.9	810.1

◎品目数に見る地場産率の推移



※地場産率の算定は、当該月に納品された山江村産の品目数を、全品目数で割り戻して算出してあります。

村では、山江産の食材を地域内で利用する取り組みをすすめています。その一環として学校給食食材の地産地消化を推進しています。

少量でも結構ですので、家庭で栽培されている野菜など提供いただける生産者の方を随時募集しておりますので、ご協力いただける場合は、ご連絡ください。

問合せ 産業振興課 農政係 ☎ (23) 3113

むらの動き (11/1 ~ 11/30 受付分)

あかちゃんごたんじょう

小川 ^{みつば}光葉さん(正和・歩) (11/19)

ご結婚おめでとう

荒木 詠音さん(人吉市)上村 明魅さん(第6区)

犬童 一也さん(第8区)吉田 知奈美さん(第8区)

おくやみ申し上げます

松本 道人さん (第10区) (11/5)

美濃田 津八子さん (第9区) (11/10)

原先 利子さん (第11区) (11/14)

香典返し

赤坂 麻起子様 恒松 信子様

松本 美智子様 山田 美明様

原先 剛様

一般寄付

山北 繁子様

物品寄付

中村 和広様

人口と世帯 -Population-

11月30日現在(前月比)

人口 3,170人 (±0)

男 1,478人 (±0)

女 1,692人 (±0)

世帯 1,196世帯 (+1)

主な電話番号 -Telephone-

- 総務課.....23-3111 ※
- 企画調整課.....23-3112 ※
- 産業振興課.....23-3113 ※
- 税務課.....23-5692 ※
- 健康福祉課(福祉・戸籍).....23-3978 ※
- 健康福祉課(保健衛生).....24-1700 ※
- 地域包括支援センター.....23-2232 ※
- 建設課.....23-6449 ※
- 教育委員会.....23-3604 ※
- 会計室.....23-3293 ※
- 議会事務局.....23-3401 ※
- 農業委員会事務局.....23-3613
- ケーブルテレビセンター.....22-8808 ※
- 歴史民俗資料館.....23-3665
- 子ども子育て相談室.....35-6650
- FAX(代表).....24-5669

●※印は域内電話と共通番号になります

つがやき

早いもので今年もあと数日。1年が過ぎるのが年々早くなっている気がすると思っていたら、そう感じてしまうには法則があるとか。詳しくはわかりませんが、経験したことがないことは強く印象に残って時間が長く感じ、逆に慣れてしまうと早く感じてしまうそうです。2025年は充実した時間を過ごすことができるよう、いろんなことにチャレンジしてみようと思います。(Y.S)



エコやごみに対する情報をお伝えする

エコ得情報局

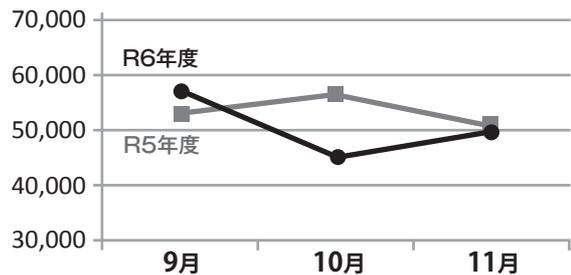
(単位:kg)

年(令和)	5	6	5	6	5	6	
月	9月		10月		11月		
一般廃棄物	可燃物	53,080	52,230	47,870	53,560	49,940	50,430
	不燃物	2,670	2,230	2,090	3,660	3,310	3,390
	粗大物	670	670	810	2,010	1,150	1,460
	有害物	0	8	0	2	0	0
	計	56,420	55,138	50,770	59,232	54,400	55,280
資源物	5,620	6,420	6,850	7,270	6,430	5,290	

※搬入量については、村の収集のほか、事業所及び一般家庭からの直接搬入分も含まれます。
 ※分別収集されたペットボトルは、社会福祉法人水俣市社会福祉事業団で適正に処理されています。

- ごみ袋には必ず氏名を記入してください。
- 正しい分別でごみの減量を心がけましょう。
- 可燃ごみの袋は、中のごみが飛散ないように、持ち手部分もしっかりと結びましょう。
- 指定された収集日に出しましょう。収集日の前日または収集日の午前8時までに出してください。

山江村の1か月あたりのごみ排出量推移 (kg)



令和6年11月

山江村民一人あたりのごみ排出量

約 17.4 kg

前月比 0.5kg

令和6年度年末年始開場案内

人吉球磨クリーンプラザ

年月	令和6年12月						令和7年1月					
	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6
曜日	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
開場・休場	開場	休場	開場	開場	休場	休場	開場	開場	開場	開場	開場	開場

※搬入受付時間午前8時30分から午後5時まで
 ※混雑を避けるため、分別の徹底にご協力をお願いします。

令和6年度山江村職員採用試験の案内

- 職種** 一般事務（高卒程度）
- 採用予定数** 2名程度
- 職務内容** 長部局又は教育委員会等に勤務し、一般事務に従事
- 受験資格** 昭和59年4月2日から平成19年4月1日生まれの者（この他にも資格要件あり）
- 一次試験日** 令和7年1月26日（日）※二次試験については、一次試験合格者に別途通知
- 試験会場** 山江村農村環境改善センター
- 試験内容** 教養試験・適性検査・作文試験
- 申込受付** 令和6年12月16日（月）～令和7年1月9日（木）

8時30分～17時
ただし土・日・祝日・年末年始（12月28日から1月5日）を除く

- 申込方法** 持参・郵送による申請
 - 持参の場合…必要事項を記入し総務課まで持参。
 - 郵送の場合…返信用封筒（宛名を記入し、110円を貼付けたもの）を同封の上、封筒表に「山江村職員採用試験申込み」と朱書きし、簡易書留郵便で役場総務課宛に送付。

その他 詳しくは山江村HPをご覧ください

申込み・問合せ先 山江村役場総務課 (23) 3111
〒868-8502 球磨郡山江村大字山田甲1356番地の1



今月の1枚



柚木川内橋の工事進む

令和2年7月豪雨で被災した万江川に架かる柚木川内橋復旧工事で橋梁が架設されました。

万江川を跨ぐ橋長は38メートル。昭和38年9月に供用開始以降、住民のライフラインだった柚木川内橋は、被災後は全面通行止めの状況が続いていましたが、今年度内には完成させる予定になっています。

村内のおもしろスポットや家族の写真など、あなたの一枚を広報やまえに掲載しませんか。皆様からのお便りをお待ちしております。
連絡先 企画調整課企画調整係
☎(23)3112
✉kikaku@yamae.kumamoto.jp

五目巾着煮



材料/分量 (4人分)

- 油揚げ …………… 4枚
- 鶏ひき肉 …………… 140g
- 木綿豆腐 …………… 200g
- 人参 …………… 40g
- タネ ひじき(乾燥) …………… 2g
- 生しいたけ …………… 20g
- 枝豆(冷凍) …………… 12g
- しょうが(チューブ) …… 12g
- 塩 …………… 0.8g
- 和風だしの素 …………… 3g
- 水 …………… 300ml
- 煮汁 酒 …………… 30g
- みりん …………… 16g
- 濃口しょうゆ …………… 20g
- 砂糖 …………… 8g



作り方

- 豆腐はあらかじめ水切りしておく。ひじきは水で戻し、水気を切る。油揚げは油抜きをして、粗熱をとってタネを入れるための切り込みを入れる。人参、しいたけはみじん切り。枝豆は解凍する。
- ボウルにタネの材料を入れて、しっかりと混ぜ合わせる。
- 切り込みを入れた油揚げにタネを詰めて、口を爪楊枝で縫うように閉じる。
- 鍋に煮汁の材料を入れて火にかけ、ふつふつとしてきたら油揚げを入れる。蓋をして弱めの中火にして15分煮る。途中、返しながらかける。
- 15分経ったら火を止める。蓋をしたまま10分ほど置き、味を染み込ませて出来上がり。

発行日/令和6年12月27日発行

発行所/山江村企画調整課企画調整係
〒868-8502 熊本県球磨郡山江村大字山田甲1356-1
TEL 0966-23-3111 FAX 0966-24-5669

ホームページ <https://www.vill.yamae.lg.jp/>
公式facebook <https://www.facebook.com/yamaemura/>
印刷/(株)協和印刷

